



家畜保健衛生所だより



R7.1.22

愛知県・岩手県で高病原性鳥インフルエンザ発生！ (国内 40～42 例目、愛知 12 例目・岩手4、5例目)

1月 21～22 日、愛知県と岩手県の採卵鶏農場で高病原性鳥インフルエンザ (HPAI) の疑似患畜が確認されました。これまでに愛知県では 12 例(常滑市9例)、岩手県では5例の発生があり、これらは全て1月に入ってからの事例です。今シーズンの発生は 14道県 42 事例、殺処分羽数は約 771 万羽となり、このまま発生が続くと、過去最大の発生となった令和4年シーズンを超えるおそれもあります。

| | 発生年月日 | 農場所在地 | 飼養状況 |
|--------------|---------|--------|----------------|
| 40 例目(愛知 12) | R7.1.21 | 愛知県常滑市 | 約 12.5 万羽(採卵鶏) |
| 41 例目(岩手4) | R7.1.22 | 岩手県盛岡市 | 約36万羽(採卵鶏) |
| 42 例目(岩手5) | R7.1.22 | 岩手県盛岡市 | 約30万羽(採卵鶏) |

※国内野鳥における HPAI ウイルス陽性の確認件数:1道15 県 100 件(R7.1.21 時点)

本県においても、環境中の HPAI ウイルス濃度が高くなっている可能性が極めて高く、いつ、どこで発生してもおかしくない状況です。最大限の警戒のもと、飼養衛生管理について見直し・再徹底を行うとともに、万が一、飼養鶏に異状が見られた場合には家保への早期通報をお願いします。

農場内・鶏舎内へのウイルス侵入防止対策について再点検を！

不十分な場合には、対策強化・徹底をお願いします

☑農場及び周辺環境での消毒の徹底

※農場周辺にはウイルスが大量に存在しています！！

☑専用衣服や靴の使用、農場・鶏舎内に入出入りする際の手指消毒

☑野生動物対策(野生動物が来ない・鶏舎内に入らない環境づくり)

鶏舎周囲・堆肥舎への防鳥ネットの設置及び修繕、鶏舎の隙間の穴埋め、粘着シートの設置 など

☑早期通報の徹底

鶏の様子があつてもおかしいと感じたら、速やかに家保に連絡を

※誘導換羽中は特に注意して観察してください！

※記録の作成・保管も重要です。希望される方には記録台帳を配布します。

衛生管理区域に入った者の氏名・立入年月日・消毒、導入/出荷した鶏の種類・羽数・導入元/出荷先農場・年月日 など

中予家畜保健衛生所

電話 089-990-1333

090-6282-6129 (休日・夜間)